

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 742001	委員会行政調査事業				主管課名	議事課				
	この事務事業 の位置	政策	その他				課長名	加納 幸治				
		施策	その他（体系外）									
		基本事業	その他（議事課）									
	(1)事業の概要											
	各委員会において、所管事項について全国の先進地を訪問し現地調査を行う。 1人当り旅費 常任委員会 100,000円 議会運営委員会 75,000円 特別委員会 50,000円						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							視察箇所数		箇所			
							その指標					
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)											
常任委員会、議会運営委員会は2泊3日以内、特別委員会は1泊2日以内で、それぞれ予算の範囲内で全国の先進地を訪問し、視察研修を行う。予算は、常任委員会が1人10万円、議会運営委員会が1人7.5万円、特別委員会が1人5万円としている。随行は執行部1名（部長級）と議会事務局1名。（議会運営委員会については議会事務局1名）23年度は1泊2日5万円とした。												
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容		常任委員会7.5万円、議会運営委員会7.5万円、特別委員会5万円とした。						
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
みよし市議会議員（各委員会委員）						名 称		単 位				
						みよし市議会議員数		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
全国の自治体等の先進事例をみよし市政に反映させるべく提案する						名 称		単 位				
						行政調査で学んだことを提案した議員数		人				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
(空欄)						名 称		単 位				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の 活動指標		箇所	11	12	16	16	16	16				
(6)の 対象指標		人	20	20	20	20	20	20				
(7)の 成果指標		人	20	20	20	20	20	20				
(8)の結果の 成果指標												
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	01	項	01	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単 位	1,825	2,238	4,224	4,898	4,898	4,898				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	1,825	2,238	4,224	4,898	4,898	4,898	4,898			
人件費 B		千円	808	823	823	823	823	823				
正職員従事時間×人数		時間×人	73 × 3	73 × 3	73 × 3	73 × 3	73 × 3	73 × 3				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用 C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	2,633	3,061	5,047	5,721	5,721	5,721				
単位あたりコスト		千円/ 人	132	153	252	286	286	286				
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 742001 委員会行政調査事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 30年以上前 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 議会の実質審議機関である委員会が議案等を審査するのに際し、全国の先進地等を視察することが必要であるとのことで開始した。	毎年委員会の人員構成が変わるため、数年前に訪問した自治体等を再度訪問したいという要望が議員からあるため相手先との調製に苦慮することがある。議員からは、委員会行政調査は必要であり、毎年実施すべきとの意見がある。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し住民の関心も高くなっており、調査の内容を変化している → た内容明確にする必要性が増した。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 市議会会議規則 この事務を行う根拠又は理由 議会の実質審議機関である委員会が見識を広めることにより、みよし市をよりよい市にしていけることができる。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 行政調査報告書の作成・公開
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 政務調査費交付事業 類似事業との再編の可能性 あり → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない →	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
		行政調査報告会の公開、行政調査報告書の公開					